

アルコール関連問題予防研究会

女性の適正飲酒

キャンペーンについて

2019年11月21日（木）

ビール酒造組合 審議役 本部 恵子

1. ビール酒造組合の活動について
2. 適正飲酒に対する取組み
3. 女性の適正飲酒キャンペーンについて



ビール酒造組合

とは？

1. 適正飲酒に対する取組み
2. 公正取引推進への取組み
3. 酒税に関する要望活動について
4. 物流効率化への取組み
5. 環境への取組み
6. 技術力向上への取組み
7. 食の安全・安心への取組み

2. 適正飲酒啓発活動について

2. 適正飲酒に対する取組み

国際的な流れ

WHO

<2010～2020年>

アルコール世界戦略(GAS)

<2013～2020年>

NCDs(非感染性疾患)予防の為のアクションプラン

- ・アルコールの目標 : 有害な使用の10%削減
指標は各国事情に応じ次の**3つ**の内から選択。
 - ① 一時的大量飲酒の削減
 - ② 一人当り消費量の削減
 - ③ アルコール関連疾病死亡率・罹患率の低減

国連

<2011～2025年>

NCDs(非感染性疾患)に関する国連ハイレベル会合を、定期的実施。

<2015～2030年>

SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み

- ・アルコールの目標
薬物乱用やアルコールの有害な摂取を含む、物質乱用の防止・治療の強化。

アルコール業界の対応

IARD (責任ある飲酒国際同盟) 正会員: 世界の主要アルコールメーカー ・ 賛助会員: 各国の酒類の組合

5つのコミットメントを発表: 2013年～2017年

ビール酒造組合は2016年1月より賛助会員

- ① 未成年者飲酒の削減
- ② 業界自主基準の強化と展開
- ③ 消費者への情報開示促進と責任ある製品開発
- ④ 飲酒運転の削減
- ⑤ 有害飲酒削減に向けた小売業界への協力獲得

最終評価を報告(2018年)、2020年からの5ヶ年計画(新コミットメント)策定へ(2019年)

- ・国際的機関との協働で、酒類業界がSDGsやアルコール世界戦略の目標達成の為、重要な役割を担う
- ・有害な飲酒の低減のための業界の役割について検討

2. 適正飲酒に対する取組み

アルコール健康障害対策推進基本計画の概要

(計画対象期間 平成28年度から平成32年度まで)

基本理念

○発生・進行・再発の各段階での防止対策／当事者やその家族が日常生活及び社会生活を円滑に営むための支援

○アルコール健康障害に関連して生ずる飲酒運転、暴力、虐待、自殺等の問題に関する施策との有機的な連携への配慮

基本的な方向性

○正しい知識の普及及び不適切な飲酒を防止する社会づくり

○誰もが相談できる相談場所と、必要な支援につなげる相談支援体制づくり

○医療における質の向上と連携の促進

○アルコール依存症者が円滑に回復、社会復帰するための社会づくり

基本計画で取り組むべき重点課題

○飲酒に伴うリスクに関する知識の普及を徹底し、将来にわたるアルコール健康障害の発生を予防

- (1)特に配慮を要する者に対する教育・啓発
※未成年者、妊産婦、若い世代
- (2)アルコール依存症に関する正しい知識・理解の啓発

○アルコール健康障害に関する予防及び相談から治療、回復支援に至る切れ目のない支援体制の整備

- (1)アルコール健康障害への早期介入
- (2)地域における相談拠点の明確化
- (3)アルコール健康障害を有している者とその家族を、
- (4)アルコール依存症の治療等の拠点となる専門医療機関の整備

【設定目標】

飲酒に伴うリスクに関する知識の普及を徹底することにより

- ①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合を、男性 13.0%、女性 6.4%まで減少させること
 - ②未成年者の飲酒をなくすこと
 - ③妊娠中の飲酒をなくすこと
- を目標として設定する。

2. 適正飲酒に対する取組み

国内における取組みの一覧

【20歳未満（未成年者）飲酒防止】

■ 20歳未満飲酒防止教育 学校コンクール



■ STOP! 20歳未満飲酒 プロジェクト



【女性の生活習慣病リスク啓発 & 妊産婦飲酒防止】

■ ほど酔い女子PROJECT



■ 「妊婦手帳」 「母子健康手帳」



(スマートフォンアプリ)

【業界を超えた取組み】

■ 東京都との共同啓発事業



■ JR西日本様とのコラボ



2. 適正飲酒に対する取組み 20歳未満飲酒防止の取組み

20歳未満飲酒防止教育“学校コンクール”

2019年度
20歳未満飲酒防止教育
学校コンクール

応募締切
2019年11月29日(金)

「20歳未満飲酒防止教育“学校コンクール”」では、
20歳未満飲酒が及ぼす健康への影響などの理解促進を狙いとして、
全国の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校(学校)から
20歳未満飲酒防止教育の事例を募集いたします。

主催：ビール酒造組合 / 共催：日本洋酒酒造組合

毎年、後援をいただいている内閣府、警察庁、国土交通省、厚生労働省、一般社団法人全国商業学校PTA連合会、
公益社団法人日本PTA全国協議会、全国警察音楽隊協議会、全国商業学校長協会、全日本中学校長会、全国連合小学校長会、
公益社団法人アルコール産業教育協会につきましては、後援、後援の中核であり、またその様子を後援いただく予定となっています。

ビール酒造組合とはビール・コーラなどで知られる飲料メーカーです。日本酒酒造組合とは焼酎・ウイスキー・ブランデーなどで知られる酒造メーカーです。

応募事例 2018年度は下記の応募がございました。

- 飲りが盛んな地域でお酒に接する機会も多く、飲酒が及ぼす健康への影響をクイズで学習 (小学校6年)
- ライフスキル教育の一環として、児童の手本になる保護者や地域の大人と児童が一緒に学習 (小学校6年)
- 地域行事において飲酒に対する講習でも提供されるため、飲酒を拒否のロールプレイを実施 (中学校2年)
- 夏休み前に、未成年者とアルコールに関する授業教材を視聴し、飲酒防止の意識を向上 (中学校2年)
- お話に呼ぶ若手と生徒の交流が多く、飲酒による危険性を学び、警備員と連携して防犯を実施 (中学校2年)
- 高等学校や部活動での飲酒に接する機会を認識し、飲酒状態検出ゴーグルを活用して飲酒状態を判断 (高等学校2年)

ホームページでは過去の受賞作品や、表彰式・最優秀受賞校の発表などがご覧いただけます。

ビール酒造組合 学校コンクール で 検索

● 各年の表彰式・最優秀受賞校の発表の様子(ホームページで動画がご覧いただけます。)

2002年から、未成年者飲酒防止を目的とした「ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン」を実施。

2017年からは、「学校コンクール」と名称を改め、学校としての20歳未満の者の飲酒防止に向けた取り組みを全国から募集しています。

学校や地域において、20歳未満の者の飲酒が及ぼす健康への弊害などにつき、より一層理解が進むことを狙いとしています。

<2018年 最優秀賞の各校>



茨城県 利根町立
文小小学校



広島市立
段原中学校



栃木県立
那須拓陽高等学校

東ちづる 審査委員長



1. 適正飲酒に対する取組み 20歳未満飲酒防止の取組み

「STOP! 20歳未満飲酒」キャンペーン（年2回展開）

全国主要8地区（東京、大阪、名古屋、札幌、仙台、広島、四国、福岡）で展開

新シンボルマーク



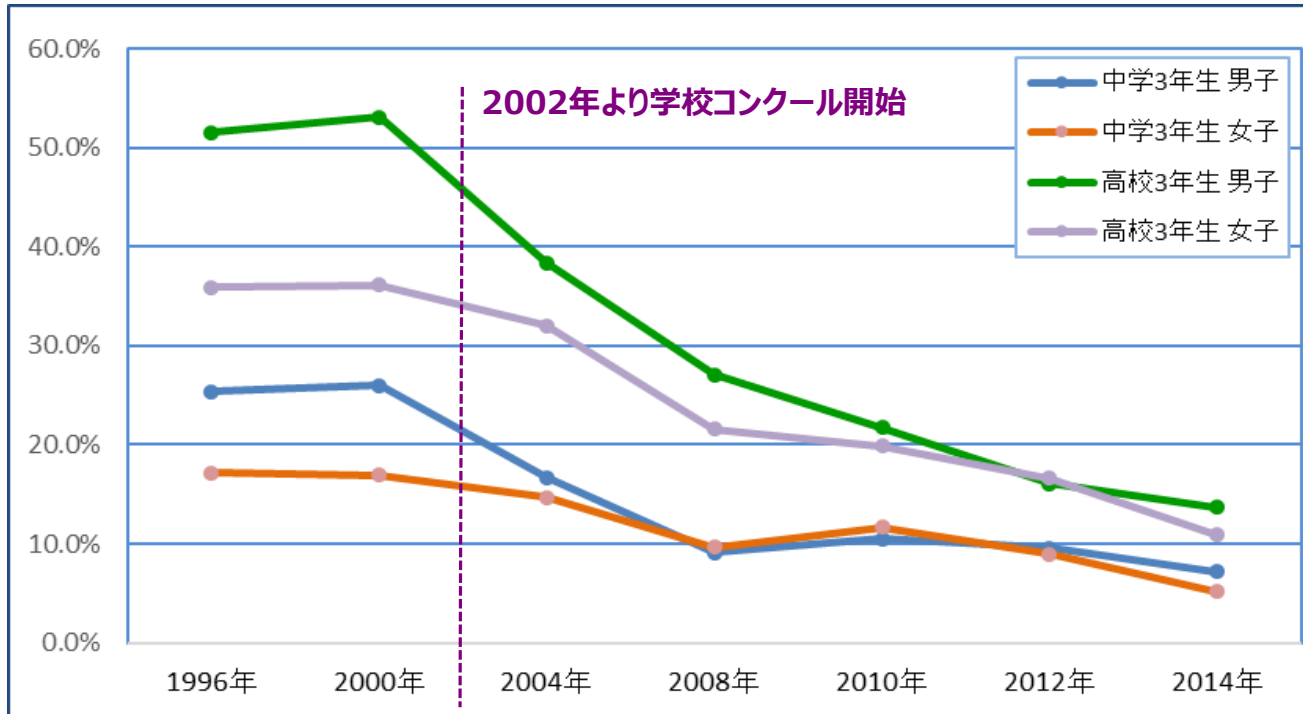
交通広告 車内ドア横ステッカー



店頭POP



20歳未満の者の飲酒率の年次推移



※月に1～2回以上飲酒する者の割合

(厚生労働省HP)

		1996年	2000年	2004年	2008年	2010年	2012年	2014年
中学3年生	男子	25.4%	26.0%	16.7%	9.1%	10.5%	9.6%	7.2%
	女子	17.2%	16.9%	14.7%	9.7%	11.7%	9.0%	5.2%
高校3年生	男子	51.5%	53.1%	38.4%	27.1%	21.7%	16.1%	13.7%
	女子	35.9%	36.1%	32.0%	21.6%	19.9%	16.6%	10.9%

飲酒率の推移は有意に低下

2002年より、行政や教育現場と連携して、積極的に啓発・広報活動を行ってきた「20歳未満（未成年者）飲酒防止」の取組みは、有意義な社会貢献として認識されており、飲酒率の低下にも寄与できていると考えます。

女性に対する 適正飲酒啓発活動について

2. 適正飲酒に対する取組み 女性の適正飲酒の取組み

女性の適正飲酒啓発「ほど酔い女子PROJECT」



2017年11月、以下を目標として、本プロジェクトを立ち上げ、活動を継続中。

■ 生活習慣病リスクを高める量を飲酒する女性の割合の低下

■ 妊産婦飲酒をなくす

2017～2018年

啓発情報への入口として、タレントいうあさこ出演の動画を配信、「女性の飲酒啓発情報」の発信・拡散と、DNAアルコール検査キットのプレゼントキャンペーンを中心に展開。

2019年以降

社員・職員の健康維持・増進を目指す企業や自治体へプロジェクトへの参加を呼びかけ、その理念や活動に賛同して「パートナー」となった団体へサポートプログラムを提供、「女性の飲酒啓発情報」の発信・拡散を行います。

B 2ポスター

知ってますか？
女性は男性より
お酒に弱い体質
なんですって。

女性は男性よりお酒に弱い体質なんですって。それは、女性は男性よりアルコールを分解する能力が低いからです。その結果、同じ量でも女性は男性より酔いやすいのです。また、女性は男性よりアルコールの影響を受けやすいので、酔った状態では、判断力や集中力が低下し、事故や怪我の原因になります。女性は男性よりお酒に弱い体質なんですって。それは、女性は男性よりアルコールを分解する能力が低いからです。その結果、同じ量でも女性は男性より酔いやすいのです。また、女性は男性よりアルコールの影響を受けやすいので、酔った状態では、判断力や集中力が低下し、事故や怪我の原因になります。

ほと酔い女子になろう。

アノマザー
いとうあさこ

ビール連発組合 ★ SAPPORO SUNTORY 旭酒造 KIRIN O'ring
ストップ！過度な酒飲 飲酒運転、妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。お酒はなによりも適量です。

それ、誤解だよ。
「お酒を飲むほど、
強くなれる」って話。

女性は男性よりお酒に弱い体質なんですって。それは、女性は男性よりアルコールを分解する能力が低いからです。その結果、同じ量でも女性は男性より酔いやすいのです。また、女性は男性よりアルコールの影響を受けやすいので、酔った状態では、判断力や集中力が低下し、事故や怪我の原因になります。女性は男性よりお酒に弱い体質なんですって。それは、女性は男性よりアルコールを分解する能力が低いからです。その結果、同じ量でも女性は男性より酔いやすいのです。また、女性は男性よりアルコールの影響を受けやすいので、酔った状態では、判断力や集中力が低下し、事故や怪我の原因になります。

ほと酔い女子になろう。

アノマザー
いとうあさこ

ビール連発組合 ★ SAPPORO SUNTORY 旭酒造 KIRIN O'ring
ストップ！過度な酒飲 飲酒運転、妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。お酒はなによりも適量です。

E ラーニング（全5問） * 以下は実際の画面の一部です

Q2

500mlって
いつも飲んでる
量だけど、

女性が1日にビール500ml以上飲み続けると
[] のリスクが高まる。

● 生活習慣病 ● 金欠

正解を見る

※あくまで平均値であり、個人差があります。

Q2 正解は、

生活習慣病

意外と身近にある、
生活習慣病のリスク。

私、オーバ
しまくってた！

あなたの生活習慣病になる可能性のある量は、
毎日飲み続けた場合、ビール・チューハイ
(Alc. 5%)は500ml(ロング缶1本)、ワイン
は180ml(グラス1.5杯)、日本酒は180ml
(1合)。

それ以上は、生活習慣病のリスクを高める
といわれています。女性の皆さんは、体に合った
飲み方で、お酒を楽しみましょう。(もちろん
金欠にも気をつけましょう)

次へ

あなたのほと酔い女子度は、

ほと酔い女子度60%のあなた！もうひと息！
「ほと酔い女子は一日にしてならず」です。
今日学んだことを忘れずに、これからも楽しく、おいしく、
ほど良いお酒との付き合い方を見つけてくださいね！

ほと酔い女子のサイトを見る もう一度やる

終了する場合はブラウザの閉じるボタンを押してください。

2. 適正飲酒に対する取組み 女性の適正飲酒の取組み



プロジェクトパートナーへ提供する サポートプログラム

【Aコース】

- ①適正飲酒啓発ポスター（B2）配布
- ②適正飲酒啓発Eラーニング 提供
- ③適正飲酒情報（社内メール用）提供

【Bコース】* Aコースに加え

- ①DNAチェッカーを特別価格で提供
 - ②事前事後のアンケート実施
 - ③適正飲酒セミナー 開催
- （②③は希望制）



2. 適正飲酒に対する取組み 女性の適正飲酒の取組み



ビール酒造組合



東京都

「ほど酔い女子PROJECT」をベースとした 東京都との初の共同啓発事業

女性のお酒あるある川柳 in TOKYO 大募集!

Grand Prize
① 東京都知事賞 (1作品)
② ビール酒造組合賞 (1作品)
③ いとうあさこ賞 (1作品)

受賞者には表彰式 (11月予定) へご招待いたします。
受賞作品は適度な飲酒についての解説記事を付けて、都営地下鉄車内広告で掲載致します。(予定) 〳〳応募いただいた方全員に「女性の適度な飲酒啓発用子」をプレゼント!

応募期間 2019年6月3日(月)～2019年7月2日(火)
応募資格 東京都在住・在勤・在学の満20歳以上の女性(男性も可)
応募方法 WEBサイト・FAX・ハガキでご応募いただけます。[FAX] 03-4531-8211 [ハガキ] 〒170-8691 日本郵便株式会社 豊島郵便局 郵便私書箱 第123号
お問い合わせ先 女性のお酒あるある川柳募集キャンペーン事務局 info_sanyu@hodyou.jp 03-3496-3371 (受付時間: 9時～18時 土日祝日を除く 2019年6月3日～7月2日)

詳細はコチラ **ほど酔い女子**

実は、女性は男性よりお酒に弱い体質なんですって!
あなたに合った飲み方で、お酒と“ほど良い”関係を。

東京都 ビール酒造組合

都営地下鉄 中吊り広告



デジタルサイネージ 新宿4号街路



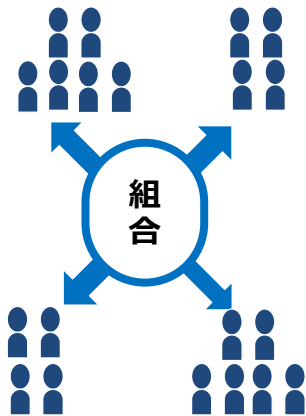
デジタルサイネージ 新宿西口



女性の適正飲酒啓発「ほど酔い女子PROJECT」(ビール酒造組合)

「公共化」をテーマに多くの団体と「仲間」になり、
その輪を広げて世の中への影響力を高めていきます。

2018年迄



2019年以降



今後 (テーマ: 公共化)

